

令和5年度 行政改革・事務改善事項

1 市民の視点に立った協働の「まちづくり」の推進

実施項目	取組事項	取組状況
(1) 市民や地域との協働の推進	(新規) プラスチックごみの一括回収の推進	【市民生活課】 令和6年度からのプラスチックごみの一括回収に向けて、各地区自治振興会の説明会（7/24～8/26）及びプラスチックリサイクルを学ぶ親子見学バスツアー（8/4）を実施し、市民への周知を行った。また、広報となみ2月号での特集や全戸配布のチラシなどで周知を図っていく。
	(新規) 福祉作業所との協働	【商工観光課】 各種イベントにおいて、福祉作業所と連携を図りながら、障がいの有無に関わらず協働でイベントを開催（準備、後片付け含む）するとともに、福祉作業所で制作する商品の販売機会を創出する。
	(新規) 剪定枝戸別回収実証実験（パッカー車ver.）の拡充	【農地林務課】 申込みから回収までの期間短縮、回収期間の延長及び申込方法の簡素化を推進することで、利用者の利便性向上を図った。
	(新規) 砺波市農地・農業用施設小規模災害復旧支援金制度の創設	【農地林務課】 豪雨により農地及び農業用施設等が被災し、国又は県の災害復旧事業に該当しないものについて、共助による迅速な復旧及び被災者の負担を軽減する目的で支援金を交付した。
	(新規) 地域ぐるみ除排雪の推進	【土木課】 雄神地区において、地域住民による除排雪活動を実施する組織の設立に向け準備を行う。（21地区中19地区目） 令和5年6月に地元説明会を開催し、11月末に準備委員会が設立され、令和6年度の雄神地区除雪委員会設立に向け準備を進めている。
(2) まちづくりの担い手の育成と地域力の向上	(新規) 現3つの国際友好交流協会の統合	【企画政策課】 会員の高齢化や会員数の減少等の現状課題に対し、スケールメリットを活かした事業内容の充実を図り、多文化共生社会に対応するため、3つの国際友好交流協会が1つに統合された。
(3) 情報の積極的な提供と共有化の推進	(新規) 砺波市のシティプロモーション映像制作	【広報情報課】 市の魅力発信動画を新たに制作し、シティプロモーション事業として広く発信する。
	(新規) 公式YouTube番組の配信	【広報情報課】 SNSでの情報発信を強化し、4月から公式YouTube番組「1073chまるっとな」の配信を開始し、市を身近に感じてもらえるよう努めている。
	(新規) 学校安全メール配信システムの更新	【教育総務課】 小・中学校から保護者宛てのメール一斉配信システムを、教職員が学校以外からでも入力できるものへ変更し、情報発信の即時性を高めた。

令和5年度 行政改革・事務改善事項

2 時代の変化に対応した効果的で質の高い「行政サービス」の推進

実施項目	取組事項	取組状況
(2) 事務事業の効率化・適正化と働き方改革の推進 	請求書等の押印省略	【総務課】 市民の負担軽減、行政サービスの効率的・効果的な提供を図るため、令和5年4月から、市に提出される請求書等について押印を省略できることとした。
	(新規) 文書管理システムの試行導入	【総務課】 ペーパーレス化や事務効率化の観点から、文書管理システムを令和5年度中に試行導入する。
	(新規) 作業服の男女統一化	【総務課】 男性職員と女性職員でそれぞれ発注先やデザインが異なっていた作業服について、令和5年度から段階的に統一化し、事務の効率化を図った。
	在宅型テレワーク制度の実施	【総務課】 これまでのテレワーク制度試行の実績等を検証し、本格実施に向け、引き続き検討を行う。
	時差出勤の実施	【総務課】 時差出勤制度試行の実績等を検証し、本格実施に向け、引き続き検討を行う。
	(新規) 電子納品の導入検討	【財政課】 業務の効率化を図るため、調査・設計・工事などの各業務段階の最終成果を電子データで納品する「電子納品」の導入について県内市町村の対応状況を踏まえ、検討している。
	(新規) がん検診節目年齢の追加及び検診項目の見直し 	【健康センター】 がん検診節目年齢に新たに65歳を追加（無料）とすることにより、受診率の向上を図った。また、国の指針に定められていない前立腺がん検診の公費負担を廃止した。
	(新規) 70歳以上がん検診受診料の一部負担	【健康センター】 全額公費負担（無料）であった70歳以上のがん検診受診料について、一部負担金を徴収した。（令和5年度1割、令和6年度2割の予定）
	(新規) がん検診業務の一部外務委託	【健康センター】 がん検診業務のうち、料金徴収及び駐車場整理の業務を外部委託し、職員の出役回数の軽減を図った。
	(新規) 水洗化人口等集計システムの導入	【上下水道課】 現在の手作業による集計から住民記録と連携した自動集計システムを導入することにより、事務の効率化を図る。（令和6年3月末完了予定）
水道スマートメーター導入によるメーター検針の効率化	【上下水道課】 中山間地域の一部に水道スマートメーターを導入した実証実験(13件)を踏まえ、今後の増設を検討する。	
(新規) 支払時の振込件数の削減	【会計課】 令和6年10月から公金各種手数料の一部が有料化となるため、振込件数を減らす方法について検討し、検討項目の一部について取り組んだ。	

令和5年度 行政改革・事務改善事項

実施項目	取組事項	取組状況
(2) 事務事業の効率化・適正化と働き方改革の推進	(新規) 庄東小学校スクールバス運行業務の見直し	【教育総務課】 庄東小学校スクールバス運行業務における添乗員配置を令和4年度末で廃止した。スクールバスには、バックモニター、置き去り防止支援安全装置を設置した。
	(新規) 中学校教職員の働き方改革	【教育総務課】 市、学校、関係スポーツ団体及び文化団体等と連携しながら、休日の部活動を可能な種目から地域（各団体等）に移行し、教職員の負担軽減及び勤務時間の縮減を図った。
(3) 民間活力の更なる活用	(新規) 市内全域の開・閉栓作業の民間委託	【上下水道課】 市内全域の開・閉栓作業を民間委託することにより、作業効率を向上させる。 作業委託件数 1,746件
	 公立保育所・幼稚園の施設再編	【こども課】 庄東地域における幼保連携型保育施設について、令和6年度の開園に向け、民間引受法人に対して施設整備等の支援を行っていく。
(4) ICT（情報通信技術）の有効活用	テレワーク環境の拡充	【広報情報課】 市役所本庁勤務職員にテレワーク環境を整備し、災害時等に自宅で業務継続可能とする。（マイナンバー利用事務は、国のガイドラインでテレワークは今後検討とされていることから、対象外）
	 スマート窓口サービスの対象事務の拡充	【広報情報課】 窓口申請時の手書きの負担軽減、滞在時間の縮小のため、スマート窓口システムの対象事務（国保年金、子育て関係等）を拡充し、主として転入・出生の際に必要な手続きについて、事前に自宅で申請書に記載する事項を入力できるようにする。
	(新規) 電子入札システムの導入	【財政課】 令和5年4月から富山県共同利用型電子入札システムの運用を開始し、業務の効率化を図った。
	(新規) 地方税共通納税システムの対象税目の拡大（QRコードの活用）	【税務課】 令和5年度課税分から地方税共通納税システムに①固定資産税及び②軽自動車税（種別割）が追加され、地方税統一QRコードを付与することにより、納税者の利便性向上と収納事務の負担軽減を図った。
	(新規) 市街地溢水対策水門遠隔操作化	【土木課】 既設の主要な水門の遠隔操作化により、豪雨時の水門操作の迅速化、省力化を図り、市街地での溢水を抑える。 令和5年7月に3箇所工事請負契約を締結し、年度内の完成を目指す。また、令和5年度中に令和6年度以降の整備計画を立てる。

令和5年度 行政改革・事務改善事項

実施項目	取組事項	取組状況
(4) ICT（情報通信技術）の有効活用 	(新規) 「心の天気」（自分の心の状態を晴れや雨等、天気に見立てて入力するアプリ）を活用した児童生徒の心理状態の把握	【教育センター】 小中学校児童生徒の一人一台端末にアプリ「心の天気」を導入し、毎日、自分の心の状態を晴れや雨等、天気に見立てて入力することとした。これまで、表情や行動を観察することで推察していた心の状態を、「心の天気」によって可視化することにより、より確かに捉えられるようになった。 また、全ての教員が全校児童生徒の「心の天気」を画面上で把握することができ、児童生徒の心のサインを捉え、タイムリーに声掛けを行うなど、より一人一人に寄り添った取組が可能となった。
	(新規) 庄川水資料館の展示内容のデジタルコンテンツ化	【生涯学習・スポーツ課】 庄川水資料館の展示内容をデジタルコンテンツ化し、水記念公園への来場者がQRコードでコンテンツにアクセスできるよう整備する。
	(新規) 講座申込・利用者アンケートの電子申請導入及び座席予約システムの試験的導入	【図書館】 図書館で行う講座等のイベントの申込と年1回実施している利用者アンケートに、「富山県電子申請サービス」を利用し、集計等の簡易化を行った。 令和5年3月に行った図書館システムの更新に合わせて、砺波図書館2階の閲覧学習席の座席予約システムを試験的に導入した。
	(新規) 郷土資料館収蔵品に係るデータ化の推進	【郷土資料館】 収蔵する民具5点、古文書5点のデータ化を進めているとともに、民具の用途等の映像記録撮影を4件進めている。いずれも3月末までに「砺波正倉」等にて情報提供を行う。

令和5年度 行政改革・事務改善事項

3 健全で持続可能な「財政運営」の推進

実施項目	取組事項	取組状況
(1) 健全な財政運営の 推進	各種補助金の見直しによる削減	【財政課】 各種補助金については、補助金等交付基準に従い順次見直しを行い、削減を図る。
	(新規) 指定管理施設のLED化	【商工観光課】 出町子供歌舞伎曳山会館の照明をLED化することにより、電気料金、CO ₂ 排出量及び維持管理費の削減等に努めるとともに、指定管理料の削減を目指す。 令和5年度中の整備完了を目指す。
	(新規) 道路照明灯一斉LED化	【土木課】 道路照明灯を一斉LED化することにより、電気料金、CO ₂ 排出量及び維持管理費の削減を図る。 令和5年4月にリース契約を締結し、年内で整備を完了した。
(2) 公共施設等の最適 化と計画的な更新	橋梁の改善	【土木課】 橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁の補修設計・修繕を実施する。 令和5年度計画 補修設計 3件 うち発注済3件 発注率100% 補修点検 2件 うち発注済2件 発注率100% 補修工事 10件 うち発注済7件 発注率 70%
	都市公園の整備	【都市整備課】 公園施設長寿命化計画(Ⅱ期)に基づく公園施設の修繕・更新を図っている。
	市営住宅の改善	【都市整備課】 砺波市公営住宅等長寿命化計画に基づく市営住宅の改善を図っている。
	【再掲】 公立保育所・幼稚園の施設再編	【こども課】 庄東地域における幼保連携型保育施設について、令和6年度の開園に向け、民間引受法人に対して施設整備等の支援を行っていく。
	児童センター・児童館のあり方	【こども課】 出町児童センターについては、児童館機能のあり方について継続して検討を進めていく。 庄川地域の4館については、令和5年10月から旧東山見保育所を活用した新児童館を開館した。
	かいによ苑のあり方検討	【生涯学習・スポーツ課】 公共施設再編計画では短中期(令和17年)の機能移転に位置付けられ、令和5年前後に予定の茅葺き屋根葺き替えまでにあり方検討とされている「かいによ苑」について、あり方検討委員会を開催する。
	(新規) 文化会館の再整備検討	【生涯学習・スポーツ課】 大規模改修や耐震化工事が控えている文化会館について、文化施設再整備協議会を開催し、再整備について検討を行う。
(3) 自主財源の確保と 創出	(新規) 「チョイソコとなみ」における自主財源の確保	【企画政策課】 商業施設等民間営利施設に対して停留所の設置を条件に協賛金を募る「ウチマチサポーターズ」を導入するとともに、クラウドファンディングを活用することで民間活力による自主財源の確保につなげる。

令和5年度 行政改革・事務改善事項

実施項目	取組事項	取組状況
(3) 自主財源の確保と創出	ふるさと納税の推進	【財政課】 砺波をより多くの方に応援していただくために、ふるさと納税の返礼品について、これまでの特産品等を中心とした依頼による追加方式に加え、砺波産品の公募を開始した。また、ふるさと納税ポータルサイトを新たに3つ追加した。
	ふるさと納税制度によるクラウドファンディングの活用	【財政課】 市の事業のうち、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングによる資金調達が期待できるものを積極的に発掘した。(継続1件、新規予定2件)
	コンビニ収納及びスマホ決済の実施	【税務課・上下水道課】 コンビニ収納及びスマホ決済を実施し、更なる利用者サービスと収納率の向上を図っている。 納付件数 市税等 35,500件 上下水道料金等 7,254件
	(新規) 収集剪定枝を活用した堆肥のリサイクルループ構築	【農地林務課】 「剪定枝リサイクル大作戦」で収集した剪定枝をもとに製造された堆肥について、市内で消費することにより、売却利益の一部を市に還元する仕組みを構築し、資源の循環化及び自主財源の確保を図られるよう検討を行う。
	マイクロ水力発電による売電収入	【上下水道課】 平成29年度から上中野配水場マイクロ水力発電所において発電を実施し、電力会社に対して売電することで収入を確保する。 売電収入額 6,143千円
(4) 公営企業等の経営戦略の推進	病院事業の経営戦略の推進	【砺波総合病院】 市立砺波総合病院新改革プランに基づく病院経営の実施及び検証を行うとともに、新たに公立病院経営強化ガイドラインに基づく病院経営強化プランを策定する。

令和6年度 行政改革・事務改善事項

1 市民の視点に立った協働の「まちづくり」の推進

実施項目	取組事項	取組状況
(1) 市民や地域との協働の推進	地域ぐるみ除排雪の推進	【土木課】 令和6年度中の雄神地区除雪委員会の設立を支援する。
	 (新規) 学校運営協議会制度の導入	【教育総務課】 市立小中学校に学校運営協議会を設置し、保護者や地域住民等が一定の権限と責任を持って学校運営に参画することを通じて、地域に開かれ、信頼される学校づくりを進める。(令和6年度に出町小学校に設置を予定しており、それ以降順次設置予定)
(3) 情報の積極的な提供と共有化の推進	(新規) 砺波市の魅力PR動画の配信	【企画政策課】 令和5年度に作成した市の魅力発信動画をメディア等に広く配信し、シティプロモーション事業を推進する。

2 時代の変化に対応した効果的で質の高い「行政サービス」の推進

実施項目	取組事項	取組状況
(2) 事務事業の効率化・適正化と働き方改革の推進	(新規) 郵便物分類機の導入	【総務課】 郵便物の重さや発送地区を自動で分類する機器を導入し、より正確な郵便物の分類や一括化による割引適用などを進める。
	在宅型テレワーク制度の実施	【総務課】 これまでのテレワーク制度試行の実績等を検証し、本格実施に向け、引き続き検討を行う。
	時差出勤の実施	【総務課】 時差出勤制度試行の実績等を検証し、本格実施に向け、引き続き検討を行う。
	 (新規) 契約書の電子化	【財政課】 業務の効率化を図るため、紙ベースで行う契約を電子化することを検討する。
	(新規) 転作現地確認の見直し	【農業振興課】 確認作業への職員の動員を取りやめ、タブレットなどを活用し、農業振興課職員と関係機関職員のみで確認するよう見直しを行う。
	(新規) 市道改良事業整備計画の見直し	【土木課】 市道改良事業整備計画の見直しを行うことにより、効果的な予算配分を行い、早期の事業効果の発現と事業費の平準化を図る。
	(新規) 都市計画図(用途地域)の市HP上での閲覧	【都市整備課】 行政サービスの向上に資するため、都市計画図(用途地域)を市HPに掲載し、閲覧できるよう整備する。
	(新規) 市営住宅使用料(家賃)の通知方法の見直し	【都市整備課】 市営住宅使用料(家賃)通知をポスト投函から一部郵送へ改善する。

令和6年度 行政改革・事務改善事項

実施項目	取組事項	取組状況
(2) 事務事業の効率化・適正化と働き方改革の推進	(新規) 水道中央監視システムの統合	【上下水道課】 工業用水道中央監視システムを水道中央監視システムに統合し、事務の効率化及び維持管理費用の削減を図る。
	水道スマートメーター導入によるメーター検針の効率化	【上下水道課】 中山間地域の一部に水道スマートメーターを導入した実証実験(13件)を踏まえ、令和6年度に増設し、検針の効率化を図る。(伏木谷地区予定)
	支払時の振込件数の削減	【会計課】 令和6年10月から公金各種手数料の一部が有料化となるため、振込件数を減らす方法について検討し、引き続き経費削減を図る。
	 (新規) こども家庭センターの設置	【こども課】 妊産婦や子育て世帯等を対象にした「こども家庭センター」を設置し、妊娠期から子育て期まで一体的な相談や支援を行う。
	 (新規) 病児保育施設の新規開設	【こども課】 子育て環境の向上を図るため、病児保育施設の新規開設に向けた調整を図る。
(4) ICT(情報通信技術)の有効活用	 スマート窓口サービスの対象事務の拡充	【企画政策課】 窓口申請時の手書きの負担軽減、滞在時間の縮小のため、令和4年度から導入しているスマート窓口システムについて、おくやみの手続きの際に必要な住所、氏名等共通する情報について、手書きが少なくなるよう拡充を図る。
	(新規) がん検診(集団)における自己負担金徴収方法の拡充	【健康センター】 市民の利便性向上、行政サービスの効率的な提供を図るため、がん検診(集団)における自己負担金徴収方法としてキャッシュレス決済を導入する。
	郷土資料館収蔵品に係るデータ化の推進	【郷土資料館】 収蔵する民具・古文書・地図・図書をデータ化し、検索の簡素化を図るとともに、市HP「砺波正倉」等への資料公開に対応する。また、民具の用途や製作等に係る映像を撮影し、記録保存を図るとともに、情報提供を行う。

令和6年度 行政改革・事務改善事項

3 健全で持続可能な「財政運営」の推進

実施項目	取組事項	取組状況
(1) 健全な財政運営の 推進	各種補助金の見直しによる削減	【財政課】 各種補助金については、補助金等交付基準に従い順次見直しを行い、削減を図る。
	(新規) 庄川健康プラザプールの水銀灯のLED化	【庄川健康プラザ】 電気料金、CO2排出量及び維持管理費の軽減を図るため庄川健康プラザプール室内の水銀灯をLED照明に取替える。 また、工事費の支払いは、10年間のリース方式とする。
	(新規) 庄川農村環境改善センター多目的ホールの水銀灯のLED化	【市民福祉課】 電気料金、CO2排出量及び維持管理費の軽減を図るため庄川農村環境改善センター多目的ホールの水銀灯をLED照明に取替える。 また、工事費の支払いは、10年間のリース方式とする。
	(新規) 社会教育施設及び社会体育施設の照明のLED化	【生涯学習・スポーツ課】 電気料金、CO2排出量及び維持管理費の軽減を図るため社会教育施設及び社会体育施設の照明をLED照明に取替える。 また、工事費の支払いは、10年間のリース方式とする。
(2) 公共施設等の最適化と計画的な更新	(新規) 庄川健康プラザと庄川農村環境改善センターの一体化	【庄川健康プラザ】 社協庄川支所廃止に伴い、これまで事務所として使用していた庄川農村環境改善センター事務室に、庄川健康プラザの事務所機能の一部を移設している。 庄川健康プラザの運動教室等の活動スペースが手狭になっていることを考慮し、改善センター1階エリアと健康プラザの一体的な活動及び施設利用を行い、改善センターの活用と行政サービス向上を図る。
	(新規) 消雪施設長寿命化修繕計画策定業務	【土木課】 消雪施設の計画的な修繕、もしくは更新を実施するための計画を策定する。 不具合が生じてから対策を講じる「事後保全型」から不具合が発生する前に対策を講じる「予防保全型」へ転換し、サイクルコストの縮減と事業費の平準化を図る。
	公立保育所・幼稚園の施設再編	【こども課】 令和6年3月閉園予定の般若幼稚園の施設利用について、地元団体と協議を図りながら、あり方について検討する。
	児童センター・児童館のあり方	【こども課】 出町児童センターについて、児童館機能のあり方について継続して検討を進めていく。
(3) 自主財源の確保と 創出	(新規) チョイソコとなみ「ウチマチサポーターズ制度」の有料化	【企画政策課】 商業施設等民間営利施設に対して停留所の設置を条件に協賛金を募る「ウチマチサポーターズ」について、令和6年10月から有料化することとし、自主財源の確保につなげる。

令和6年度 行政改革・事務改善事項

実施項目	取組事項	取組状況
(3) 自主財源の確保と 創出	ふるさと納税の推進	【財政課】 砺波をより多くの方に応援していただくために、ふるさと納税の返礼品の充実を図る。
	ふるさと納税制度によるクラウドファンディングの活用	【財政課】 市の事業のうち、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングによる資金調達が期待できるものを積極的に発掘する。
	コンビニ収納及びスマホ決済の実施	【税務課・上下水道課】 コンビニ収納及びスマホ決済を実施し、更なる利用者サービスと収納率の向上を図る。
	収集剪定枝を活用した堆肥のリサイクルループ構築	【農地林務課】 「剪定枝リサイクル大作戦」で収集した剪定枝をもとに製造された堆肥について、市内で消費することにより、売却利益の一部を市に還元する仕組みを構築し、資源の循環化及び自主財源の確保が図られるよう検討を行う。
	マイクロ水力発電による売電収入	【上下水道課】 平成29年度から上中野配水場マイクロ水力発電所において発電を実施し、電力会社に対して売電することで収入を確保する。
(4) 公営企業等の経営 戦略の推進	病院事業の経営戦略の推進	【砺波総合病院】 市立砺波総合病院新改革プラン及び後継の病院経営強化プランに基づく病院経営の実施と検証を行う。